

○株式会社 ミスズ工業

(代表取締役社長 山崎 泰三 諏訪市)

<行動計画>

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成30年4月1日から令和4年3月31日までの4年間
2. 内容

目標1：残業時間削減目標を達成する。

- (1) 社員1人当たり月平均残業時間14.5時間以下の維持
- (2) 月60時間超過者をゼロ名にする。

【対策】

- ・平成30年4月～ 一人単位・部課単位の残業時間を把握し、管理職・組合に情報提供することで残業時間目標の達成のための意識高揚を図る
- ・平成30年4月～ QMSによる職務能力の開発により、多能工化を図り、負荷分散を推進する。

目標2：育児を目的とした休暇制度の見直しを行う。

【対策】

- ・平成30年10月～ 企業独自の育児を目的とした休暇制度の検討
- ・平成31年4月～ 制度の規程化

目標3：令和4年3月までに、男子社員の育児休業取得者1名以上を目指す。

【対策】

- ・平成30年4月～ 随時、妻の妊娠や子供が生まれた社員向けパンフレットの配布

目標4：学生向けインターンシップを充実（受入人数の増加）し、より多くの採用機会を確保する。

【対策】

- ・平成30年4月～ 夏期インターンシッププログラムの検討
- ・平成30年4月～ 大学向け応募書類の発送
- ・平成30年7月～ 夏期インターンシッププログラムの実施（以降反省によるPDCA）

<メッセージ>

ダイバーシティ経営、女性の活躍、ワークライフバランス等々のキーワードが言われるようになり、当社においても様々な働き方改革に取り組んでおります。時間外労働の在り方や長時間労働の是正の取り組みに始まり、フレックスタイム制の導入、人事制度の見直し、定年延長などその活動は多岐に渡っています。今回のくるみんマークの認定の取り組みは、子育てをサポートすることで、男女を問わない子育て世代や若者が活躍しやすい環境作りに向けた活動の一環として、積極的に推進してまいりました。

今後も社員が最大限の能力を発揮できるように、より働きやすい環境を整え、地域社会に貢献してまいります。